

題材名

「夏の涼しいエコライフ」
着方・住まい方
(5 時間扱い)

内容のまとめり

第6学年「B 衣食住の生活」

(4) 衣服の快適な着方 ア(ア)イ

(6) 快適な住まい方 ア(ア)イ

「C消費生活・環境」

(2) 環境に配慮した生活 イ

【見方・考え方】

健康・快適・安全 持続可能な社会の構築等

1 題材の目標

- (1) 夏における日常着の快適な着方、季節の変化に合わせた生活の大切さや夏の住まい方や、環境に配慮した生活の仕方について理解する。
- (2) 夏の日常着の快適な着方や環境に配慮した住まい方について、問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、夏の環境に配慮した快適な住まい方や着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・夏における日常着の快適な着方について理解している。 ・季節の変化に合わせた生活の大切さや環境に配慮した夏の涼しい住まい方について理解している。 	夏の環境に配慮し、季節に合わせた住まい方や着方について問題を見いだして課題を設定し様々な解決の方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、環境に配慮した涼しい住まい方や着方の工夫について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 指導計画 (5時間扱い)

- (1) 夏を涼しく快適に過ごすための日常着の着方を考えよう ……………2時間
- (2) 環境に配慮した夏の住まい方について調べる計画を立てよう ………1時間
- (3) 夏の快適な住まい方を工夫しよう ……………2時間

4 指導と評価の計画（ 5時間扱い ）

時間	○ねらい ・主な学習活動	評価規準 ■評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	○夏における日常着の着方や住まい方の中から問題を見だし、課題を設定することができる。 ・夏におすすめの日常着の着方を紹介し合う。 ・本当におすすめの着方なのか調べるための実験を計画する。	①夏における日常着の快適な着方について理解している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	①夏の日常着の着方や住まい方について、問題を持ち、課題を設定している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	
2	○夏における日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ・「通気性、吸水性、動きやすさ」などの実験を行い、快適な着方なのか確かめる。 ・涼しく快適な着方についてまとめる。		①日常着の着方について課題を解決するための実践を評価したり、改善したりしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	①夏における日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
3	○夏を涼しく快適に過ごす住まい方について、問題を見だし課題を設定し、解決の方法を考える。 ・涼しい住まい方確かめる実験実習を通して、通風や効果的な扇風機の活用について話し合う。	②住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた住まい方について理解している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	②夏の住まい方について問題を見だし課題を設定し、解決方法を考えている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	
家庭での涼しい住まい方のインタビューをする。				
4	○家庭での涼しい住まい方について、インタビューしてきたことを紹介し合い、よさに気付く。 ○校内の温度・湿度、通風の様子を調べ、分かったことをまとめる。 ○環境に配慮したよりよい住まい方について、家庭実践の計画を立てる。		③環境に配慮した住まい方について課題を解決する方法を考え、工夫・改善し考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認	①夏における日常着の快適な住まい方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
家庭で、環境を考えた涼しい住まい方を実践する。				
5	○夏の住まい方(通風)や冷房器具の効果的な使い方など、実践報告会をする。 ○実践報告会から学んだことや生活に生かしていきたいことなどをまとめる。		④夏の住まい方について課題を解決するための方法を考え、実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの分析	②夏の住まい方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの分析

5 授業の展開例 ■1/5時間

本時目標 夏における日常着の着方や住まい方の中から問題を見出し、課題を設定することができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 夏の涼しい着方や住まい方について考えよう	○家庭科の見方・考え方のうち、「健康・快適」「持続可能な社会の構築」を特に考えて指導する。
10	2 夏のおすすめの着方や住まい方について紹介し合う。 ・おすすめを着方や住まい方を絵や文で書く。	○夏の衣服の着方や住まい方について紹介し合い、「健康・快適」の視点から、環境に配慮したよりよい方法について考えさせるようにする
15	3 どのような衣服を着用しているか話し合う。 ・衣服の役割や特徴を考えることができる。 ・夏の着方について「健康・快適」の視点から考える。	○衣服の種類、形、素材などから、通気性、吸水性、動きやすさの観点から考えるようにする。
10	4 衣服の着方や、着用の仕方について問題を見だし、課題を設定する。	【知識・技能】 ①夏における日常着の快適な着方について理解している。 ■行動観察・ワークシート
5	5 本時の振り返りと次時の確認をする。	【思考・判断・表現】 ①夏の日常着の着方や住まい方について、問題を持ち、課題を設定している。 ■行動観察・ワークシート

授業の展開例 ■2/5時間

本時目標 夏の日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 夏の快適な着方について、調べよう	○通気性、吸水性、動きやすさの実験の準備をしておく。
10	2 夏における日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて実験の方法の確認をする。 ・通気性を調べる(綿、ポリエステル、麻など) ・吸水性を調べる(綿とポリエステルなどの布切れ) ・動きやすさを調べる(体操着・給食の白衣)	○家庭での夏の住まい方について紹介し合い、「健康・快適・安全」の視点から、環境に配慮したよりよい方法について考えさせるようにする
20	3 実験を行い、快適な着方なのか確かめる。 ・グループごとに実験をする。	【思考・判断・表現】 ①日常着の着方について課題を解決するための実験を評価したり、改善したりしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
5	4 実験したことから、分かったことをまとめる。 ・夏の暑さに負けない快適な着方についてまとめる。	
5	5 本時の振り返りと次時の確認をする。	【主体的に取り組む態度】 ①夏における日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認

授業の展開例 ■3/5時間

本時の目標 夏の涼しい住まい方について問題を見いだして、課題を設定することができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">夏の涼しい住まい方について考えよう</div>	○夏の住まい方について、家庭での工夫についてインタビューしてくるようにする。
10	2 家での夏の住まい方の工夫について話し合う。 ・夏になると、どのようにして生活しているかな。 ・エアコンの温度調節、効果的な使用の仕方。	○環境に配慮した涼しい住まい方について、問題を見だし、課題の解決に向けて見通しをもたせる。
25	3 夏の涼しい住まい方について、比較実験をする方法を確認する。 通風を活用したり、カーテンを引いて日陰を作ったりするなどして、涼しさの違いを確かめる。 ・エアコンの風と、扇風機のかげ方など、有効な風の使い方を調べる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【知識・技能】 ②住まいの主な働きが分かり、季節の変化に合わせた住まい方について理解している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認</div>
5	4 実験したことについて、報告をし合い、涼しい住まい方についてまとめる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【思考・判断・表現】 ②夏の住まい方について問題を見だし課題を設定し、解決方法を考えている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認</div>

授業の展開例 ■4/5時間目

本時の目標 夏の涼しい住まい方について、課題の解決のための方法を考え、実践計画を立てる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">涼しい住まい方について、考えよう</div>	○前時の課題の確認をする。
10	2 グループごとに、家庭での涼しい住まい方について、インタビューしてきたことを紹介し合い、よさに気付く。	○グループ内で報告し合い、よりよいと思う工夫について、全体で紹介し合うようにする。 ○自然環境の保護やエネルギー資源の活用などに配慮した行動について発表させる。
15	3 夏の快適で涼しい住まい方の実践計画を立てる。 ・グループで実際に観察やインターネットを使って調べる。 ・環境に配慮した夏の住まい方について考える	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【思考・判断・表現】 ③環境に配慮した住まい方について課題を解決する方法を考え、工夫・改善し考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認</div>
10	4 グループごと話し合った取り組みについて、発表し合い、実践計画表に生かす。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【主体的に学びに向かう態度】 ①夏における日常着の快適な着方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認</div>
5	5 夏休みの取り組みを呼びかける。	

授業の展開例 ■5/5時間目

本時の目標 夏の環境を考えた住まい方について、報告会を行い、さらに実践を見直し、今後の生活の工夫を工夫することができる。

時	学習活動・予想される子どもの姿	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 環境に配慮した涼しい住まい方について 報告会をしよう </div>	○夏休みの実践に取り組んだ結果を持ち寄り伝え合う。
15	2 夏の涼しい住まい方について、長期休業中に取り組んだことをもとに、グループで報告をする。 ・環境にやさしい住まい方、日本の文化・伝統から、打ち水やすだれ、うちわ、風鈴などについて知る。	○夏の環境に配慮した涼しい住まい方について、振り返りをする。 ○健康・快適・安全な涼しい住まい方の工夫について、グループで話し合ったことを発表させるようにする。
15	3 グループの報告会の中から、環境に配慮したおすすめの方法を紹介し合う。 ・朝早く家庭の仕事をやる。(暑くなる前に) ・エアコンより扇風機の方が電気代が安いことから、両方をうまく工夫して、冷房をする。 ・カーテンの活用。日光を遮る	○生活音について、人によって心地よく感じる場合とうるさく感じる場合があることにも気付くようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【思考・判断・表現】 ④夏の住まい方について課題を解決するための方法を考え、実践を評価・改善して考えたことを表現している。 ■行動観察 ■ワークシートの分析 </div>
5	4 これからの家庭生活で生かしていきたい、続けていく住まい方についてまとめる。	
5	5 本時までの振り返りと生活への実践を確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【主体的に学習に取り組む態度】 ②夏の住まい方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの分析 </div>